

ウレタンエース6000上塗用

No.

品 種 非黄変2液型ポリウレタン塗料

用 途 過酷な腐食環境におけるリグ、長大橋などの海洋構造物及び港湾構造物上塗り

特 長 (1) 耐候性が非常に優れ、美観を要求される箇所での重防食用上塗りとして使用できる。
(2) 速乾性で、冬季においても乾燥性が良い。
(3) 耐塩水性、耐油性に優れている。
(4) ポリウレタン系及びエポキシ系下塗りとの密着性が良い。
(5) 厚塗り仕上げが可能である。
(6) 2液型塗料である。

色 相 白、各色

荷 姿 16kgセット (主剤 : 13.6kg ・ 硬化剤 : 2.4kg)

塗料性状	密度 (混合物) (23℃)	1.22			
	引 火 点 °C	主 剤	22.5	硬化剤	5

		5℃	20℃	30℃
乾燥時間	指 触	2時間	1時間	1時間
	硬 化	16時間	10時間	6時間
塗装間隔	最 短	24時間	16時間	10時間
	最 長	7日	7日	7日
可使時間		8時間	5時間	3時間

塗装方法	標準膜厚 (μm)		塗付量 (g/m ²) 標準値	シンナー希釈率 重量 (%)
	D r y	W e t		
エアレススプレー	35	80	180	0~10
ハケ・ローラー	35	80	130	0~5

塗装条件

- 希釈シンナー ウレタンエース6000シンナー
- エアレス条件 : 圧力 120Kg / c m²以上 チップNo. : 515-619 (グラゴ)
- 温度湿度制限 : 温 度 5℃以上 : 湿 度 85%RH以下
- 適台下塗塗料 エポキシ樹脂塗料

法律規制

- 危険物表示 主 剤 第4類 第2石油類 硬化剤 : 第4類 第1石油類
- 有機溶剤区分 主 剤 第2種有機溶剤 硬化剤 : 第2種有機溶剤
危険等級Ⅲ 危険等級Ⅱ

注意事項

- 主剤と硬化剤は規定道りの割合でよく混合してから使用して下さい。
- 塗装間隔が長くなった場合は面荒らしをしてから塗り重ねて下さい。
- 極端な厚塗りは発泡する恐れがありますので注意して下さい。
- 詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート (MSDS)をご参照下さい。
- 予告なく 変更することがあります。最新版をご利用ください。